

修復治療における 診査診断と治療ゴール —補綴物の長期安定のために—

日常臨床の中で我々の行っている歯科治療は、レジン充填等の小さな修復処置からクラウン・ブリッジ、インプラント、義歯といった修復治療が多くを占めている。

その中で一見簡単そうに見えるケースに術後大きな不安を残したり、複雑そうなケースにシンプルに対処できたりと様々であるが、咬合の崩壊が著しく咬合再構成を余儀なくされるケースには特に悩まされてしまう。また欠損部位や歯列に問題がある場合、インプラント、矯正といった選択が必要となることが多いが、後戻りできないという大きなリスクが付いてくる。安易に手を付けてしまうと予想外のトラブルに追われ治療が進まないことや、治療が失敗に終わり治療自体が無駄なものになるなど、患者、術者ともに苦痛を伴い両者の意に反する不幸な結果になりかねない。

そこで治療をより確実なものにするために何が必要で大切なのか、今一度考えてみたい。

- ※診査診断の重要性……………(治療が開始できない)
- ※明確な治療ゴールの設定……………(ゴールへたどり着けない)
- ※各ステップの確実なテクニック……………(繰り返しで治療が進まない)
- ※治療後の評価……………(問題点の把握)
- ※メンテナンス……………(問題点に注意しながら永続性を図る)

といった一連の治療の流れを守ることが重要となってくる。

また、咬合の改善安定を図るためには、機能と審美を含めた補綴物の長期安定が必要であることは言うまでもない。

今回、修復治療を行ったいくつかのケースを提示させていただき、これらのことを検証してみたい。

講師紹介



シ ミズ ミキ ヒロ
熊本市開業 **清水 幹広 先生**

【略歴】

- 1990年 朝日大学歯学部卒業
- 1990年 歯科医院勤務
- 1990年 久留米大学医学部口腔外科学専攻
- 1997年 清水歯科クリニック開設

- ・日本口腔インプラント学会
- ・日本歯周病学会
- ・日本顎咬合学会認定医
- ・OJ正会員
- ・日本口腔外科学会
- ・SJCD大阪

日 時：平成22年 6月20日(日) 午後1時～午後5時

場 所：タカラベルモント大阪本社 会議室

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1

(地下鉄)堺筋線または長堀鶴見緑地線長堀橋駅7番出口 徒歩約3分

堺筋線または千日前線日本橋駅2・6番出口 徒歩5分

御堂筋線または長堀鶴見緑地線心斎橋駅5・6番出口 徒歩7分

協 賛：タカラベルモント株式会社

定 員：50名 ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

受 講 料：同窓会員・歯科医師以外……………3,000円
同窓会費未納者・非会員・当日申込者……………5,000円

申 込 方 法：申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお申込み下さい。
受講料のご送金確認次第、受講票をお送りします。なお、キャンセルの場合、お振込み頂いた受講料は返金いたしません。

振 込 先：十六銀行穂積支店(普通) 235956 朝日大学歯学部同窓会

問い合わせ先：〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851 朝日大学歯学部同窓会事務局
TEL・FAX 058-327-1984(午前9:30～午後4:30 土日祝日を除く)
朝日大学歯学部同窓会HPでもご案内しております。http://www.aud-alumni.jp/



日本歯科医師会生涯研修認定 生涯研修カードをご持参下さい。

2010年度 朝日大学歯学部同窓会学術講演会受講申込書

第 1 回	フリガナ		出身校	大学
	氏名			昭和・平成
自宅	〒		職業	
		TEL()		
勤務先	〒		勤務先名称	
		TEL()		